

\\ 全国大会出場おめでとうございます // (写真左から、敬称略)



第37回日本ペタンク選手権大会  
(10月15日・16日開催)  
観音寺トキワ  
合田久光、岡田嘉幸、澁谷孝男



ねんりんピックかながわ2022 ペタンク交流大会  
(11月12日～14日開催)  
一ノ谷地区ペタンク同好会  
下川邦雄、篠原幸子、大西賀世子、廣田努

11/3 豊浜地区認定こども園 安全祈願祭

豊浜地区認定こども園の安全祈願祭が行われ、市や工事関係者など58人が出席しました。豊浜幼稚園と豊浜保育所を認定こども園に移行し、教育と保育を一体的に行う施設を建設します。佐伯市長は4つの建設コンセプトを説明し、「園児たちが自分らしく豊かな心でたくましく育ち、大きく羽ばたいてほしい」とあいさつしました。同園は令和6年4月に開園予定です。



11/5 観音寺総合高校生徒による体験教室を開催

中央図書館で、観音寺総合高校メカトロ部と電子技術部の生徒によるロボット相撲と3Dプリンター体験教室があり、親子連れなど26人が参加しました。部員お手製のロボットを力士に見立てて行うロボット相撲を観戦後、操作方法を教わりながら子どもたちが体験。また、3Dプリンターの使い方を教わりながら、ハート型など好きな形のおもちゃ作りも行いました。



11/5 有明浜にティラノサウルスが大集合

恐竜の着ぐるみを着用して疾走する「ティラノサウルスレース」が、四国で初めて有明浜で開催され、県内外の子どもから大人まで約120人が参加しました。今回のイベントは、病気と闘う子どもとその家族を励ましたいという目的で開かれ、特別招待枠で、長期入院を経験した4家族も参加。青い空の下、カラフルな恐竜たちが砂浜を全力で駆け抜ける様子に、観客から笑い声と拍手が起こっていました。



# かんおんじタウン情報

10/3 雇用促進に向け、香川労働局と協定

人口減少に歯止めをかけ、地域経済社会の活性化を図るため、観音寺市と三豊市は、香川労働局と雇用対策協定を締結しました。サポート合同庁舎で行われた締結式には、両市長と香川労働局の松瀬貴裕局長が出席し、協定書に署名しました。香川労働局、ハローワーク観音寺と密接な連携のもと、求職者の就職促進と市内企業の人材確保の支援に取り組みます。



11/1 バス取り残し防止へ 園児が訓練

大野原こども園で、通園支援バス送迎時の安全管理訓練が行われ、保護者が見守る中、バスを利用する約100人の園児が参加しました。バスの中に取り残された場合に助けを求めるためのボタンの位置や押し方、ブザー音などを一人ひとりが確認し、自分の命を守る方法を学びました。訓練は、他の園でも順次実施する予定です。



運行会社の車庫に戻ったバスに取り残された場合、ボタンを押すとバス会社の事務所にブザー音とフラッシュの光で異常を知らせます。

11/1 がん啓発・がん検診受診率向上に向けて協力

がんの予防や早期発見による健康的な生活の実現を図るため、市とアフラック生命保険株式会社は包括連携協定を結びました。協定内容は、がんの正しい知識の普及啓発やがん検診の受診を勧奨する活動など。佐伯市長は「若い世代の受診率向上に苦慮している。民間企業の経験と知識を取り入れながら、がん検診の受診率向上に努めていきたい」と話していました。



子どもたちのふるさと応援活動

10/26 観音寺中学校

1年生84人が砂ざらえを行いました。銭形砂絵の外周を2人1組で交代に砂上げし、形を整えました。



小・中学生が、地域のあちこちで活躍中！  
さまざまな取り組みを紹介します。

11/4 観音寺小学校

近隣の歩道で落ち葉拾いや草抜きを行いました。町がきれいになると、爽やかな気持ちになりました。





伊吹島と  
観音寺港周辺の  
芸術作品の数々!!

39日間ありがとうございました

瀬戸内国際芸術祭2022  
秋会期 閉幕



たくさんの方が  
芸術祭に協力  
してくれました

